

平成 31 年 1 月 富津市教育委員会定例会議 会議録

1 会議の名称	富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	平成 31 年 1 月 31 日 (木) 14 時 00 分から 14 時 45 分
3 開催場所	市役所 4 階 401 会議室
4 審議等事項	○付議議案 議案第 1 号 富津市いじめ防止基本方針の改定について (継続審議)
5 出席者名	岡根教育長、坂部教育長職務代理者、榎本委員、小坂委員、池田委員、笹生教育部長、高梨教育部参事兼学校教育課長、重城教育総務課長、細谷学校教育課主幹、鈴木学校再配置推進室長、河野教育センター所長、當眞生涯学習課長、渡邊公民館長、刈込教育総務課長補佐、田仲教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	0 人 (定員 6 人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

平成 31 年 1 月富津市教育委員会定例会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>平成 31 年になって第 1 回目の教育委員会会議です。今年もどうぞよろしくお願いいたします。新しい年を迎えて早一月が過ぎようとしています。中学校では 3 年生が受験を控えて、緊張の日々をインフルエンザ等に留意しながら過ごしていると思います。学校の 3 学期というのは、あっという間に過ぎてしまいますが、各学校ではまとめの学期でございます。また、校長先生方は次の年度の分掌やビジョンを考えている時期でもあります。私たちも今年度を総括し、次年度の分掌やビジョンを作成して取り組む時期であると思います。それでは、教育委員会会議を開催します。本日は議案 1 件、報告 2 件です。本日の会議録署名人の指名ですが、榎本委員にお願いします。</p>
榎本委員	<p>はい。</p>
岡根教育長	<p>最初に、教育長報告を申し上げます。1 ページをお開きください。1 の第 17 回話法クレマチス・クリスマス発表会でございますが、司会等を研究するサークルで、毎年市民会館で踊りや歌を披露する方々を迎えて、司会を披露する催しです。盛会に開催されておりました。3 の富津市元旦マラソン大会ですが、澄み渡る青空の下で大勢の小学生や中学生を含む市民ランナーが、元旦マラソンに挑みました。今年は陸上競技場が改修工事のため使用できなかったのも、管理事務所前の広場で開会行事を行いました。5 の富津市文化協会新春ミーティングですが、県の文化財課の学芸振興室長を講師として、富津地方の仏像と題して講演をしていただきました。6 の児童絵画展表彰式は、MOA 美術館、これは熱海にある美術館ですが、この美術館が主催する全国展覧会にも繋がる絵画展で、市内の小学校に呼びかけ 500 点を超える作品が金谷美術館に出品されました。その中で優秀作品に選ばれた児童の表彰式が行われました。なお、優秀作品だけでなく全出品作を金谷美術館内に展示していただきました。7 の第 24 回、25 回経営改革本部会議ですが、今後の人口推移に応じた市民サービスと公共施設のあり方についての方向を見据え、富津市公共施設再配置推進計画（素案）について、各部会の意見を</p>

持ち寄り審議をしております。8の富津市青少年新春武道大会ですが、富津ライオンズクラブ主催で行われ、市外からも多くの小中学生が集い、試合を通して友好を深めました。私は富津中学校の武道場で開催された柔道の部の開会行事に参加いたしました。10の平成31年富津市消防出初式は、寒風が吹く中でしたが、富津保育園の園児の太鼓演奏や大貫中学校のブラスバンドによるパフォーマンスも披露される中で、消防団の素早い動きや救出演習等が披露されました。11の君津地方教育関係団体賀詞交歓会は、四市の市長を迎え、君津地方の校長会や教職員の代表が一堂に集まり木更津の君津教育会館で開催されました。12の第2回教育長・教育委員研修会は、私と榎本委員、平野指導主事で参加いたしました。スマートサバイバープロジェクト特別講師の佐藤敏郎氏による『3.11を学びに変える』と題した、俳句指導を通して生徒の気持ちの整理と未来に向け生きる力を養う指導。この先生は中学の国語の先生であって、子供たちに俳句を作らせてつらい思い等をしっかりと文字にしていくことによって、生きる力を養うという指導をしたそうです。また、何故大川小学校の津波の被害は防げなかったのかという内容でした。佐藤講師は震災当時、娘さんが大川小学校で被災し亡くなられたそうです。その時の50分の間、校庭にいたということで、何故そこにいたのか、ずっととどまったのかという事についてお話されました。最後に本日開催されました臨時議会ですが、後ほど教育総務課の報告がありますが、小中学校のエアコンの契約締結及び財産取得について議案が提出され、審議の結果、可決されました。以上で教育長報告を終わります。ご質問ご意見ございますでしょうか。榎本委員さん、何かありますでしょうか。

榎本委員

はい。それでは、ほとんど教育長が仰ったことと同じになりますが、最後の大川小の出来事について、校庭に78人の児童と11人の先生がいらっしやって、そのうちの児童74人が亡くなって10人の先生も亡くなられたということでしたが、やはり、想定外で済まされることでは無いと思うので、常日頃からどんな災害がきても逃げられるような、学校に合ったマニュアルであったり、避難経路であったりを先生と児童と一緒に

<p>岡根教育長</p>	<p>なって作って行ってほしいという思いで聞いていました。防災教育というのは本当に、もちろん算数等の教科ももちろん大事ではあるのですが、それに勝るとも劣らない大事な科目だなという思いがありました。以上です。</p> <p>マニュアルが形骸化していたという事を言われてましたね。年度等を変えただけで、状況についてはもう少し形骸化しないマニュアル作りが必要だと指摘していました。他にございますでしょうか。無いようですので、各課報告をお願いします。始めに教育総務課、お願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。教育総務課から報告いたします。本日の臨時議会にかかりました議案についてご説明いたしますので、別冊の今日お配りしました議案第1号の写しをご覧ください。本日の議会に提出された議案の写しとなります。議件名は『財産の取得について』。1取得する財産をご覧ください。こちらは、市内小中学校 141 普通教室に設置する空調設備機器及び電気設備。3の契約金額につきましては、459,071,712 円。契約の相手方はNTTファイナンス株式会社千葉支店でございます。提案理由といたしましては、市内小中学校の普通教室に設置する空調設備機器及び電気設備を取得することについて、条例の規定による議会の議決を求めるものであります。1枚めくって下さい。本事業と財産の取得の関係について改めてご説明させていただきます。1番は省略させていただきます。2番をご覧ください。本事業である空調設備設置事業と財産の取得との関係についてでございます。本事業については、12月議会、また教育委員会でも説明させていただいたとおり、6か月の賃貸借契約であることから議会の議決は不要だと判断していたところです。しかしながら執行にあたり、本事業の性格を国県担当者の意見も踏まえ詳細に検討した結果、その契約額全額の支払い完了後に市に空調設備という財産を譲渡するものであることから、実質的には6回の分割払いによる財産の取得と判断するのが適当であるという結論に至りました。従って本事業は議決案件に該当することから、今日、議会を開催させていただきまして全員の賛成を持って可決されたところでございます。この契約によりまして、市内各小中学校に今年5月までに空調設備を設置し、6月から</p>

<p>岡根教育長 高梨参事</p>	<p>供用開始予定となります。以上で教育総務課からの報告を終わります。ありがとうございました。続いて学校教育課、お願いします。</p> <p>はい。学校教育課から報告いたします。昨年 12 月 21 日、市内全小中学校で 2 学期の終業式が行われました。明けて本年 1 月 7 日、市内全小中学校で始業式が行われました。全児童 1,744 名、全生徒 903 名は元気に登校し、3 学期がスタートしました。昨年の同時期と比べ小学校で 27 名減、中学校で 51 名減でした。また、今年度の 5 月から比較し、小学校で 2 名増、中学校で 2 名増でした。1 月 8 日、9 日、教育長室において市内 16 校の小中学校長と各学校の教職員の人事異動に係る教育長面接を実施いたしました。1 月 16 日、君津合同庁舎において本市小中学校長と、千葉県教育庁南房総教育事務所長との教職員の人事異動に関する一次面接が開催されました。市内小中学校長はこの面接で平成 30 年度末人事異動について、教育事務所長に説明、要望をしたところです。別紙、学級閉鎖等状況という資料をご覧ください。昨日までのインフルエンザによる学級閉鎖、学年閉鎖の市内小中学校の状況をまとめたものです。ほとんどがインフルエンザ A 型に感染しています。閉鎖した全ての学校が、学校医の指導に従い感染防止として閉鎖をしました。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長 河野所長</p>	<p>ありがとうございました。続いて教育センター、お願いします。</p> <p>はい。教育センターから報告いたします。冬季休業中の 12 月 25 日から 1 月 4 日の間、小中学生冬季自習室の開放を第 1 委員会室で行いました。5 日間の開放でしたが小学生延べ 6 名、中学生延べ 7 名、合計 13 名の利用がありました。昨年度の利用者が延べ 37 名でしたので大幅に利用者が減ってしまいましたが、参加した小中学生は自分たちが持参した課題に集中して取り組んでいました。1 月 15 日、さわやか教室による図書館学習会が開催されました。在籍の中学生 2 名が参加し、読書をしたり調べ学習をしたりしました。1 月 17 日、401 会議室にて第 2 回指導補助教員等研修会を行いました。君津特別支援学校より神子和子教諭を講師にお迎えし、通常学級での特別な支援を要する児童生徒への支援等の方法について研修しました。市内小中学校に勤務する若年層から</p>

ベテランまでの講師9名が参加し、勤務校の現状や自身の課題について話し合いながら、講師の指導を受けたりベテランが若い講師にアドバイスしたりするなど、有意義に研修を進めることが出来ました。1月18日、401会議室にて富津市小中学校長会長である湊小学校長今井常夫先生を講師にお迎えし、第3回管理運営研修会を開催しました。始めに参加した先生方に、平成30年間の出来事年表をもとに自分たちの教師生活を振り返らせるとともに、今井校長先生のこれまでの教職経験や学校長としての実践をもとに新しい時代の学校のリーダーとしての心構えや、富津市の教頭や教務主任に期待することについてお話いただきました。1月23日、401会議室にて生徒指導担当者会議を開催いたしました。千葉県環境生活部県民生活・文化課子ども・若者育成支援室副主幹の鈴木健三氏を講師にお迎えし、『インターネットの適正利用について』という演題で講話をしていただきました。鈴木氏が担当している千葉県ネットパトロールの現状を踏まえながら、子供たちがインターネットを通じて巻き込まれる様々なトラブルの予防や、その問題解決の方法等について研修をしました。1月29日、佐貫小学校コンピュータ室においてコンピュータ主任会議を開催しました。今年度の学校におけるコンピュータ活用状況等を確認するとともに授業支援ソフトウェアや学習支援ソフトウェアの納入業者を講師に招いて、より効果的な活用方法について研修をしました。1月30日、401会議室にて特別支援教育推進チーム会議を開催しました。今年度の巡回訪問や要請訪問の総括をするとともに、来年度に向けてより充実した特別支援教育が実施出来るよう協議しました。以上でございます。

岡根教育長
當眞課長

はい。ありがとうございました。続いて生涯学習課、お願いします。

はい。生涯学習課から報告いたします。1月1日、富津市スポーツ推進委員連絡協議会主管による第48回元旦歩こう大会が、富津、大佐和、天羽地区の3会場で行われました。当日は冬の柔らかな新年の陽射しの中、総勢344名が歩き初めを楽しみました。1月6日、富津市バトミントン協会主管による第48回新春バトミントン大会が市総合社会体育館にて263名の参加により開催されました。小学生男女4年生以下の部か

ら中学生男女、一般混合の部など9種目で熱戦が展開され、外の寒さも忘れさせるような熱いプレーが見られました。1月10日、木更津市の君津地方視聴覚教材センターにおいて第2回運営委員会会議が開催されました。『平成30年度事業経過について』ほか4件の報告の後、1月17日に開催する君津地方視聴覚教育振興大会の実施について協議し、事務局案のとおり承認されました。1月13日、富津市グラウンドゴルフ協会主管による第31回新春グラウンドゴルフ大会が佐貫運動広場にて小中学校の部と一般・高校生の部など85名の参加により開催されました。肌寒い天候の中でのスタートでしたが、元気はつらつにプレーを楽しみながら日頃の練習の成果を活かし、スティック捌きを競いました。1月17日、君津郡市広域市町村圏事務組合教育委員会主催による君津地方視聴覚教育振興大会が幼稚園、保育所、小中学校及び社会教育関係者などが参加し、袖ヶ浦市民会館で開催されました。始めに第46回君津地方メディアコンクール表彰があり、特別賞に志学館高等部の鳥飼理乃先生、優良賞に木更津市立浪岡中学校の安全委員会がそれぞれ受賞されました。その後、休憩を挟み、東京学芸大学名誉教授の篠原文陽児先生による講演がありました。1月19日、大佐和地区青少年相談員連絡協議会及び富津市子ども会育成連絡協議会大佐和支部主催による大佐和地区新春子どもかるた大会が佐貫小学校体育館で開催されました。この大会では、富津市青少年相談員連絡協議会が作成した『富津ふるさとカルタ』と千葉県子ども会育成連合会が作成した『房総こどもかるた』を使用しました。団体戦では4ブロック42チーム116名が、個人戦では43名の子供たちが参加いたしました。1月20日、総合社会体育館におきまして富津地区子ども大会が開催され、教育長、各小学校長、区長を来賓に迎え、午前中はドッジボール大会、午後はチャレンジゲームが行われました。参加者は28チーム、ドッジボールと午後のチャレンジゲームを合わせまして延べ372名でした。同日、天羽地区青少年相談員連絡協議会主催による天羽地区新年子ども大会が環小学校グラウンドで開催されました。ドッジボールを種目とし、小学生4年生以上高学年8チームと低学年5チーム合わせて116名が参加し、元気いっぱい

<p>岡根教育長 渡邊館長</p>	<p>にドッジボールを楽しんでいました。以上でございます。</p> <p>はい。ありがとうございます。最後に公民館、お願いします。</p> <p>はい。公民館から報告いたします。12月21日、第3回公民館運営審議会を開催いたしました。成人式及び学びの門の開催についてを議題とし、承認を得ました。また、文化祭の結果報告及び旧第二庁舎解体工事の進捗状況の報告を行いました。1月9日、富津公民館においてふつつ学びの門実行委員会を開催いたしました。従事者の役割分担や、会場となるホールの現地確認を行いました。1月13日、平成31年富津市成人式を開催いたしました。今回の対象者は437人で当日の出席者数は322人、出席率は73.7%でした。今回も新成人による実行委員会を中心に実施しており、企画から当日の運営まで全てに渡って活動してくださいました。開会前のスライドショーの上映や式典のイベントとして参加者へインタビューを行ったり、最後に全員合唱を歌うなど、自分たちで工夫した成人式を実施することができました。1月20日、ふつつ学びの門を開催いたしました。今回は、影絵劇団きらきら草子による影絵の公演及び三遊亭朝橘さんによる落語の独演会を開催いたしました。当日の来館者は557人で、無事に開催することができました。また、本日机の上にチラシをお配りしていますが、2月16日に富津埋立記念館におきまして、『昭和の海苔づくりを体験しよう』を開催いたします。皆様、是非ご来館いただきたいと思います。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございます。各課報告の中で、ご意見・ご質問はございますか。はい。榎本委員。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>はい。教育センターで1月29日、コンピュータ主任会議がありましたが、小学生も今後プログラミングの授業が始まるのでしょうか。</p>
<p>河野所長</p>	<p>はい。プログラミングの授業に関しては、今は移行期間であり、実施はしなくても良いとなっています。ただ、コンピュータ主任会議で、プログラミングを教えるためのソフトウェアでスクラッチというものがあり、その研修については行っております。</p>
<p>榎本委員</p>	<p>はい。わかりました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>他にございませんか。無いようですので、次に付議議案に入ります。議</p>

<p>河野所長</p>	<p>案第1号富津市いじめ防止基本方針の改定について、説明をお願いします。</p> <p>はい。それでは、議案第1号富津市いじめ防止基本方針の改定についてご説明いたします。継続審議となりますので、前回ご説明させていただいた箇所については説明を省略させていただきたいと思います。前回、小坂委員よりいただいたいじめ認定における留意点として、『いじめを認定する場合は慎重に調査をして、事実に基づきいじめ防止対策組織の判断で決定する。』という文言をどこかに入れていただきたいのご提案について、検討をさせていただきましたので、その点についてご説明させていただきます。前回もご説明させていただいたとおり、いじめの認定については、国及び県の指針にも『ささいな兆候であっても、いじめではないかとの疑いを持って積極的に認知する必要がある。』と示されているため、市の方針に入れることは難しいと考えました。しかし、実際にいじめ問題に対処する場合には、関係している児童生徒の様々な情報を集めることや、慎重に調査をして的確に情報を把握すること、問題を解消して良好な人間関係を構築するように対処していくことは大切なことであると考えます。資料の4ページをご覧ください。そこで、次の点について追加をしたいと思います。『(4) いじめへの対処』に今まで記載されてあった事項を①とし、②として『児童生徒がいじめを受けた場合は、当該児童生徒の心情に寄り添って対応をすることが原則であるが、関係している児童生徒の様々な情報を集め慎重に調査をし、情報を的確に把握しながら良好な人間関係を構築するよう対処していく。』という文言を新たに追加させていただきました。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>ありがとうございました。議案第1号についてご質問・ご意見はございますか。はい。小坂委員。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>はい。前回の継続審議ということで、4ページに文言を入れていただいたということで、確認させていただきました。今回もまた、最近ですが仙台の小学校2年生の女児のいじめ事件でも、取り返しのつかない痛ましい結果となっています。国のいじめの定義は指針、ガイドラインであ</p>

って、最終的にいじめを見極めるのは人間であると思います。そういうものが今回もちょっと心配だなと、ニュースを見て思っていました。些細なことでも見逃さず、いじめと疑い早期に発見し、未然に防ぐことは大切なことです。いじめの認知に関しては、特に異論はありません。前回の会議でも、そのように申しております。認知については異論はありませんが、そこにいじめの誤認、大きく言ってしまうと冤罪、などということがあっては済まされません。いじめは色々なケースがあると思いますので、状況を見極めて対処が出来なければならないはずです。基本的方針、マニュアルがあっても的確に機能していなければ駄目だと思います。ですから、ここに出されてきた富津市のいじめ防止基本方針改定版もしっかり機能させなければならないと思います。そして、憲法が保障する自由や名誉といった基本的人権を脅かす真剣な人権侵害となる場合があり得ることも想定して、いじめの対処とここには出てきましたけど、いじめの認定については慎重にすべきだと、私は思います。そして、提案させていただいたわけですが、この4ページにあるようにいじめへの対処②のところで、『いじめに関係している児童生徒の様々な情報を集め、慎重に調査し状況を的確に把握し、対処していくことが重要である。』ということを、ここでしっかり確認したいと思います。以上です。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。他にご意見・ご質問はございませんか。よろしいでしょうか。それでは今の小坂委員の意見を受けて、教育センター所長、いかがでしょうか。

河野所長

はい。小坂委員の仰ることももつともだと思いますので、これをしっかりと学校にも、ここで審議していただいたことを踏まえて周知をして、また我々も遵守出来るようにしっかり対応していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

岡根教育長

よろしいでしょうか。それでは、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第1号は承認されました。次に報告事項に入ります。報告第1号臨時代理の報告について、説明をお願いします。

<p>重城課長</p>	<p>はい。報告第1号臨時代理の報告についてご説明いたします。19 ページをご覧ください。教育委員会行政組織規則第6条第1項『会議を招集する暇がない。』と認められるので、次のとおり臨時代理し処理した案件についてご説明いたします。臨時代理第1号は、平成30年度富津市教育委員会被表彰者の決定についてです。本件につきましては、先月の定例会にて決定させていただきましたが、記載の2団体が該当となったことから、追加で決定させていただき、本日報告させていただくものです。なお、2団体が追加で決定した経緯についてですが、既に中学生部門の優秀賞をとっておりましたが、全国大会がその後に行われ、そこで入賞となった場合は市表彰、そうならなかった場合は教育委員会表彰となり、全国大会で入賞にならなかったことから教育委員会被表彰者として追加させていただきます。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>これは、天羽中学校の体育の時間にやっているダンスで、資料を見ていただきたいと思いますが、1年A・B女子、2年A・B女子となっていて体育の授業で行っているダンスで、最初はビデオを送ってとおったものが関東大会ということで東京に集まって、そこで実際にダンスを披露して全国大会に出場することになりました。そして、全国大会に行ったのですが入賞することは出来なかったと。壮行会のような形で天羽中学校で発表を見ましたが、非常にリズム感も良かったですし、これは選ばれた子が出るというものではなくクラス全員で出るというもので、中にはちょっと不得手な子もいると思いますが一生懸命やっていて、素晴らしいものだったと思います。今、重城課長からお話がありましたが、教育委員会表彰に値するだろうということで、代表に贈る形をとりたいと思います。よろしいでしょうか。それでは次に、報告第2号専決事項について報告をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。報告第2号専決事項についてご説明いたします。21 ページをご覧ください。12月16日、千葉テレビ放送株式会社代表取締役社長篠塚泉ほか4件の後援申請について承認いたしましたので、報告いたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。後援申請ということで、この5団体について承認したということ</p>

<p>池田委員</p>	<p>です。報告第2号についてご質問はございますか。無いようですので、その他に入ります。委員の皆さん何かございますか。はい。池田委員。はい。先日の新聞報道で千葉市の教育委員会が、校長先生が多く退職を迎えられることの対応策として、定年を迎える校長先生を再度校長職として再任用されて、学校への知識の継承をするという試みをしているという記事が出ておりました。今後、富津市においても校長先生はもとより、ベテランの先生方が退職をしていく中で学校運営や生徒指導のスキルをどうやって次世代に繋げていくかが、大きな課題ではないかと考えています。例えば、退職される先生方を再任用して、学校現場の中でいわゆるOJTによってスキルを継承していくというような事が必要になってくるのではないかと考えていますが、この点について、いかがでしょうか。</p>
<p>高梨参事</p>	<p>はい。現在、再任用の先生は小学校で4名、中学校で1名おります。ただ、県教委の場合、再任用は職員の1人としてカウントされてしまいます。つまり先生を再任用した場合、定員の中に数えられ新しい先生が来ないことになるので、フルタイム、要するに月曜から金曜まで他の職員と同じように学級担任もやっていただくし、校務文書もつけるという形で行っています。先生方の中には自分のスキルを使うにしても、色々な勤務形態がありますので、講師や中学校の場合は教科の授業だけを教えるとか、小学校の場合は新任の先生を教える先生もいます。そういった先生は非常勤になりますので、色々な形態の中で、フルタイムの再任用となると、申し上げた数になります。今年度辞められる先生方の中にも希望されている方はおります。しかし、全てというわけではありません。あくまでも定年の延長ではなく再任用の場合は本人の希望になります。また、県の場合、再任用については二階級降格ということで、校長の再任用の場合だと教諭になりますので中々管理職の方に再任用は向かないと思います。ただし、先ほど申し上げた色々な勤務形態で非常勤として勤められているケースは現在もあります。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>池田委員が仰ったような、校長先生を校長先生のまま継続して再任用させていく地域というのは、管理職に手を挙げる人が少なく、まかないき</p>

	<p>れていないです。君津管内でも、今年も 20 人近くの校長先生が辞められますし、この 3 年間の中でも大きく校長職のメンバーが替わってしまいますので、大量退職時代というのは来てはいますが、まだ若い人達で管理職を受けますという方がいますので、校長職としての再任用はしていません。先ほど参事が言ったように教諭として再任用をするという動きになっています。今後、管理職に手を挙げる人が少なくなれば、再任用制度で校長職を継続させるという制度も考えなければいけない時代が来るかもしれませんし、または、定年制を延長していくかもしれません。まだ未定ですが、現状はそのような形です。</p>
池田委員	はい。ありがとうございます。
岡根教育長	この件につきまして、何かご意見はございますか。はい。榎本委員。
榎本委員	はい。私も民間なら 60 歳の定年というのは、働き盛りと言うと語弊がありますが、まだまだ働ける時期だと思います。キャリアのある方達が全員ではないにしろ退職されて家に入ってしまうのは、惜しいなという気がします。南房総市だったと思いますが、学習指導委員を増やすことによって、いじめが大分減ったという記事もありましたので、毎日ではなくてもそうやって学校に少しでも関わるような仕事を退職された先生方がやっただけであれば良いなと私も思っています。
岡根教育長	はい。ありがとうございます。他にございますか。無いようですので、教育総務課、お願いします。
重城課長	はい。次回の教育委員会定例会の日程について申し上げます。2月14日木曜日午後2時から502会議室にて開催いたしますのでよろしくお願い申し上げます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。以上を持ちまして1月教育委員会定例会議を終了します。